課長	副課長・主幹・副主幹・主査	係

証回収	有	
	無	
高回収	有・無	
3号届	有・無	
高齢証		割

共済組合員申告書

申告区分及び申告事由		
(1)一般組合員	(2)短期組合員	3 任意継続組合員

(ア) 資格取得届書　(任継資格取得申出書)
(イ) 資格喪失届書（退職届
ウ 組合員異動申告書……
エ 組合員訂正申告書……
オ 公費負担申告書……
カ 給付金等受取口座申告書… a 新規 b 変更

記入例
（種別変更　短期から一般）

所属所コード	所属所名
0 0 1 2 3	○○市

会計支出科目・部課署番号を変更する場合は報告明細書・KYUYOデータで行い、申告書には記入しないでください。

組合員証番号（右詰め）	企業
9 0 4 5 6	

氏名	
カナ	キ ヨ ウ サ イ　イ チ ロ ウ
漢字	共 済　一 郎

（姓と名の間は１文字あけて記入してください）

性別	生年月日	基礎年金番号
1	元号 4 年 0 2 月 1 0 日 0 9	9 8 7 6 5 4 3 2 1 1
男:1 女:2	昭和：3　平成：4　令和：5	↑短期組合員は記入不要。

異動事由・年月日					組合員種別
事由	元号	年	月	日	
	5	0 5	0 1	0 1	1 0

↑喪失の場合は、退職日の翌日を記入してください。

組合員種別コード
10 一般組合員　11 特別職　15 労組専従者
20 市町長組合員　30 特定消防組合員
41 短期組合員　42 短期船員組合員

異動事由に○印を入れてください。
就職・退職
種別変更　（一般から短期・短期から一般）

職種
0 1

職種コード
01 常勤的非常勤職員
（種別10の人のみ記入）

短期組合員の場合のみ記入　⇒　掛金の控除　当月・翌月

給与（円）		標準報酬月額		
固定的		短期	級	千円
非固定的		厚年	級	千円
合計		退職	級	千円

（注）超勤等の非固定的給与は見込額を記入してください。

一般組合員で常勤的非常勤職員（フルタイム会計年度任用職員）の場合、職種コード「01」を記載してください。

厚生年金保険・退職等年金給付の標準報酬の月額は資格取得時決定となります。
報告明細書又はKYUYOデータで報告してください。

郵便番号　－　電話番号

市郡 町・村 区　フリガナ　漢字

元号 5 年　月　日

給付金等受取口座

銀行コード	支店コード	普通口座番号（右詰め）

公費コード	公費該当年月日	公費非該当年月日
	元号 5 年 月 日	元号 5 年 月 日

銀行名　（フリガナ）
□銀行　□信託銀行　□信用金庫　□信

支店　（フリガナ）

現在認定中の配偶者がいる場合のみ記入してください。
20歳以上60歳未満の場合は、基礎年金番号通知書の写しと国民年金第3号被保険者関係届を提出してください。
60歳以上の場合は、基礎年金番号通知書の写しのみ提出してください。
新たに認定する場合は、ここには記入せず、被扶養者申告書及び認定確認書類、国民年金第3号被保険者関係届を提出してください。

異動前所属所	
所属所コード	0 0
組合員証番号（右詰め）	

取得　無　無

（短期⇒一般のみ）被扶養配偶者関係　　既に認定中の被扶養配偶者がいる場合のみ記入してください。

氏名	
カナ	キ ヨ ウ サ イ　カ ス ゛ コ
漢字	共 済　一 子

（姓と名の間は１文字あけて記入してください）

性別	生年月日	基礎年金番号
2	元号 4 年 0 5 月 0 5 日 1 0	4 5 6 7 8 9 1 2 3 4
男:1 女:2	昭和：3　平成：4　令和：5	↑基礎年金番号通知書(写)を添付してください。

備考	申告書所属所受理年月日
	令和 5 年 1 月 1 日

申告者欄

上記のとおり申告します。
兵庫県市町村職員共済組合理事長　様
令和 5 年 1 月 1 日
住所　○○市○○町1-23-4
申告者
氏名　共済　一郎

所属所欄

上記の記載事項は、事実と相違ないことを確認しました。
令和 5 年 1 月 1 日
職名　○○市長
所属所長
氏名　兵庫　一郎

（添付書類）
1　履歴書又は任命権者の奥書証明をした人事記録の写し
2　年金加入期間等報告書
3　基礎年金番号通知書の写し
4　常勤的非常勤職員の18日以上勤務した月が12月以上引き続いていることにより一般組合員となった場合は
　ア．「常勤的非常勤職員に関する証明書（勤務記録等）」
　イ．雇用契約書の写し（勤務形態・勤務条件等の記載があり、原本証明されたもの）
　　※1年以上前からの契約書及び資格取得日以後の契約書の2通が必要です。
5　辞令等、非常勤職員としての退職、資格喪失日が確認できる書類（4に該当する場合を除く。）
6　認定中の被扶養配偶者がいる場合は国民年金第3号被保険者関係届